

# 馬宮中生 学習方法アドバイス 国語科編

実は、国語の勉強の仕方が分からないと悩んでいる人は多くいます。どうやって勉強すれば良いのか分からないまま日々を過ごしてしまうと、定期テスト等の点数を上げることはなかなか難しいです。国語の勉強について、基本のアドバイスを記載しますので、学習の参考にしてください。

## 1. 教科書を繰り返し読む

授業で使う国語の教科書を繰り返し読んでください。教科書をよく読むことは、どの教科にも当てはまる勉強法です。文章を見て、声に出して読んで、自分の声を聞いて、内容を考える。音読はすべての学習の基礎になります。また、記憶力を高める効果もあります。音読する際に注意すべきことは、句読点です。「、」や「。」を意識して、何度も繰り返し、大きな声で正しく音読しましょう。国語の教科書がスラスラと読めるようになったら、まずは一安心です。

## 2. 漢字と熟語を覚える

新出の漢字と熟語(ことわざ・故事成語・四字熟語などを含む)を覚えてください。暗記モノを確実に覚え、知識として蓄えることは勉強の基本です。新出漢字や熟語、さらには音読をされていて読めなかった漢字や、意味や使い方を知らなかった言葉は必ず確認してください。覚え方は様々ですが、基本はノートに繰り返し書くことと、自分でテストをしてみることです。受験勉強にも繋がりますので、必ずできるようにしましょう。また、漢字や熟語を覚えるのと同時に、意味を覚えることも大切です。暗記は、家庭学習がメインとなります。

## 3. 集中して国語の授業を受ける

授業中は、先生の板書を写すことはもちろん大切ですが、板書はあくまで「まとめ」の役割です。授業中の先生の説明や意見は、国語の考えを深め、文章をよりよく理解するためのカギになります。重要だと思ったことや気付いたことは、ノートやプリントにメモをするようにしましょう。

## 4. 国語ノートを見直す

勉強は、「予習」→「授業」→「復習」のサイクルで行います。国語の授業があった日は、家に帰って、授業中に書いたノートやプリントを見直しましょう。なぜなら、授業中に先生が板書したことが国語の要点だからです。自分が書いたノートを見直して大事なポイントを理解しましょう。

## 5. 国語のワークや問題を解く

問題を解くことは、自分の理解していないところを確認するのが目的です。丸付けをして「理解していない」ところが見つかったら、次の問題に進む前に間違った問題に印をつけます。自分ができなかった問題を記録しておくのがポイントです。最終的に、印のついている問題がすべて自分の力で理解して解けるようになれば、学力が身に付いたと言えます。自力で解ける問題を増やしていきましょう。

## 6. 国語は解説をよく読む／聞く

問題を解いたら、答え合わせをしましょう。その時に特に大切なのは、解説をじっくりと読むことです。なぜなら、解説には「どうしてそれが正解なのか」が説明されているからです。国語でも、正解には必ず根拠があります。解説を読んで納得することが大切です。定期テストの返却の際にも、先生の解説をよく聞くことが肝心です。また、わからなかったときは、自分から友だちや先生に質問して理解できるようにしましょう。

以上、馬宮中生に向けてアドバイスをしました。これ以外にも国語の学習法はたくさんあります。興味があれば、先生に質問したり、自分で調べたりしてみてください。国語はすべての教科の基礎、土台でもあります。しっかりと「国語力」を身に付けて、勉強に対する自信をつけていきましょう。